

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

ロータリーは機会の扉を開く

2020～21 年度年度

国際ロータリー会長 Holger Knaack



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第3例会 2020.7.20 (#2277) 会場: 舞の間

例会ホスト・紹介係 加賀君 会費係 木寅君

受付係 佐藤君 鈴木君

司会者 濱田君 ソングリーダー 崎山君

卓話「各委員長の抱負」

乳井プログラム委員長・久保田増強、選考、職業分類

飯嶋会報雑誌委員長・内田親睦委員長

前回の報告

第2回例会 2020.7.13 (#2276) 会場: 舞の間

例会ホスト・紹介係 飯嶋君 会費係 秋山君

受付係 乳井君 木寅君

司会者 濱田君 ソングリーダー 崎山君

卓話「各奉仕委員長の抱負」

飯嶋職業奉仕委員長・荒川社会奉仕委員長

吉田国際奉仕委員長・藤田青少年委員長

会長報告

- 1) 先週は、各委員長の皆様にお集まりいただき、情報交換できました。ありがとうございました。
- 2) 本日は、奉仕委員長にごあいさつをいただきます。
- 3) コロナウィルスの感染者が増加傾向にあったり、各地での豪雨災害やら、心が痛みます。お見舞いに申し上げたいと存じます。
- 4) 米山奨学生の鄭君が出席です

幹事報告

- 1) 来週のKRGゴルフ会にご参加希望のかたは、お申し出ください。
- 2) 今期がスタートした所で、地区の委員会が開催されていると思います。各委員は、可能であれば、情報をお知らせ下さい。
- 3) 例会終了後に、姉妹クラブ、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会がごぞいます。該当の委員のかたはお残りください。

例会記録

会員総数	39名	出席会員数	29名
ゲスト	0名	その他	1名
ビジター	2名	事務局	2名
海外ビジター	0名	出席率	78.23%

ニコニコボックス

遠藤久介様(東京恵比寿 RC)

須藤会長コロナ禍で舵取りが大変な時ですが、お身体に気を付け一年間頑張ってください
木元会員: 荒川前幹事にはお世話になりありがとうございました。齊藤幹事には宜しくお願いいたします。

細谷会員: 傘寿のお祝いありがとうございます、気持ちはまだまだ60代です。

時園会員: 前回欠席。今期宜しくお願いします。

荒川会員: 社会奉仕委員会を宜しくお願いします。

齊藤会員: クラブ協議会ありがとうございます
乳井会員: プログラム委員会担当。1年間宜しくお願いいたします。

飯嶋会員: 先週の会長招待会伺えませんでした。今年1年宜しくお願いいたします。

秋山会員: 誕生日・結婚記念日

次回予告

第4例会 2020.7.27 (#2278)

「納涼会」→ 延期

残念ですが、コロナウィルス感染拡大の状況下のため、延期といたします。
お昼間の通常例会もごぞいません。



ロータリーは機会の扉を開く



奉仕委員長就任挨拶

飯嶋一晃職業奉仕委員長

本年度職業奉仕委員長を務める飯嶋です。1年間、よろしく願いいたします。よく、職業奉仕を理解することは難しいと言われております。東京麹町ロータリークラブに入会し今年で7年目となりますが、恥ずかしながら勉強不足であり、この1年どのような活動をしていくのか、まだはっきりとイメージが沸いていないのが正直なところです。

このご挨拶をさせて頂くにあたって、どのような内容をお話すべきか迷ってしまい、改めて職業奉仕についての資料を読み返していました。

その資料でよく出てきた言葉は、ロータリーの基本理念の一つ「4つのテスト」です。職業奉仕を行う際の分かりやすい指針にもなっています。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

改めて「4つのテスト」について読んでみると、創られたのは世界恐慌の中、低迷している会社を立て直す際に、従業員への仕事における指針として発案されたものとありました。

現在、新型コロナウイルスで大変な状況が続いておりますが、この非常なときだからこそ、職業奉仕について改めて考える良い機会なのではないかと思っております。このタイミングで職業奉仕に携わるのも、何かの縁と思い、活動してまいりたいと思います。

1月の職業奉仕月間には、地区よりわかりやすい職業奉仕についての卓話をお願いしたいと考えております。至らない点が多々あるかと思いますが、須藤会長をはじめ、皆さんのお力を頂きながら1年間務めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

荒川和幸社会奉仕委員長

皆様、新型コロナ禍にご無事にお過ごしのことと存じます。私もお陰様で、自粛生活を守り今のところコロナをかくぐって無事しております。

さて、私が東京麹町ロータリークラブに入会させて頂き早6年半以上が過ぎようとしております。今回社会奉仕委員長という役割を仰せつかりまして、須藤会長の方針、時園地区社会奉仕副委員長、中村地区社会奉仕委員の意向を反映しながら、メンバーである濱田会員、井関会員、新保会員の協力を得まして、できることを地道にやっていきたいと考えております。

ということで本年度は昨年度の活動が新型コロナの影響で中断してしまいましたので、それを継続、拡充することを基本に次のような活動を実施していきたいと考えております。

- 1) 福島県の食材の風評被害対策への支援活動
 - 福島県の食材を母子生活支援施設への供給を検討。
 - ◇ 福島への貢献と母子家庭への社会貢献の可能性と共に他の地域でのニーズも検討していきたい。
 - ◇ 本年度は、当クラブ内での自主的な資金拠出での支援。
 - ◇ 来年度へ向けては、次年度の会長のご賛同も得たので本年度9月末までに地区補助金申請を計画。
 - ◇ この活動については地区社会奉仕委員会副委員長でもある時園会員の意向も反映させながら実施して生きたい。
 - 産直品の購入(福島支援BOXとして一箱5,000円で募集)
 - ◇ 当クラブ内で会員各位の自主的な購入により支援する。
- 2) ポリオ根絶チャリティー公演を国立演芸場での寄席の実施
 - 本年度も 貸切りの公演を1枚3,500円×300枚にて企画予定
 - ◇ 会場では、募金活動・ポリオプラスのPRが可能
 - 久保田会員、藤谷会員の講演資料の活用でリーフレットを作成配布予定。
 - ロータリークラブの象徴的活動を打ち出し公共イメージを訴求。
 - ◇ 千代田区内の5クラブへ協力を依頼。また50枚は招待とする。
 - ◇ 収益金の一部(約35万円)と募金を寄付。

3) コロナも含めた感染症関係支援活動

- (ア) 医療関係への支援の他に、そこから派生する子供関係、社会活動関係への貢献・支援を状況に合わせて、また地区の社会奉仕委員会と連動しながら積極的に検討・実施していきたい。

前年度最終例会で須藤本年度会長からお話がありました
が、クラブの実施する奉仕活動の原資は、皆様ご存知の
ように多くの場合ニコニコ口座の資金です。

引き続き皆様の社会奉仕に対しての活動面と資金面へ
のご協力、ご支援のお願いを致しまして、ご挨拶の言葉
に代えさせて頂きたいと思えます。

どうぞ宜しくお願い致します。

吉田 弘和国際奉仕委員長

この度、国際奉仕員会委員長を拝命いたしました吉田
です。ロータリー歴も浅くまだまだ勉強中ですが、皆さまと
一緒に真正面から取り組んでいきたい所存です。今年度
の委員会メンバーは地引会員、秋山会員、藤谷会員、鈴
木会員、鄭会員、そして私吉田です。

委員長として 今年度の活動方針を3点掲げました。最初
に、海外支援への取組完遂 次に、情報発信の強化
3つ目が 世界組織であるロータリーを実感できる取組を
模索、です。

「海外支援」の核となるのが、バリ島医療支援です。昨
年の視察を契機に現地ヌサディアRCと協働し、今般、RIグ
ローバル Grant 承認を獲得しました。いよいよプロジェクト
が稼働します。麴町が拠出した50万円が呼び水になり、
総額770万の資金が集まりました。これで、多くの子
供たちの生命と将来を助けることができます。次世代の
執刀医の育成にもこの資金を活用します。

これまでも協働してきたヌサディアRC、実は会員の国籍が
21か国で、その多様性を活かし 卓越した組織力を誇る
クラブです。今後もヌサディアRCとの親交を深めることで、
我々も学び、国際奉仕の利益実感を共有したいと願って
います。

またもう一つの海外支援、鍵盤ハーモニカ寄贈について
は コロナ禍の進展も見定めながら 現実的な実施策を
追求していきたいと思っています。

2つ目の「情報発信の強化」は、ビデオやパネルを制作
したり他のクラブとの連携などを通じて、伝える力を高め
たいと考えています。バリ医療支援を例にとると、現地の
実情、医療支援の意義、ロータリーの役割、麴町とヌサ
ディアクラブの相互信頼、を伝えることが肝要です。日本から

の参画者として日本での説明責任を果たしていきます。
必ずや公共イメージの向上に資するものと信じています。

最後に、「世界組織であるロータリーを実感できる取組
を模索」についてです。

今年の国際大会は連日WEBで開催されました。時差も
あり毎晩朝方まで見ましたが 様々な活動が紹介され、
世界のロータリアンがチャットを通じて交流を深めている

のを見ると、日本にもそういった便益を受けることができ
るはず、と思うようになりました。国際奉仕とは、決して
お金を寄付するだけではなく、我々自身がロータリーの世
界のネットワークと交わることで利益実感を得られること
があるはず、と考えます。ワクワクしながら主体的に世界と
繋がってみる、そんな経験が若者を魅了するのではない
でしょうか。我々自身がロータリー活動を楽しみ、若手会
員増強にも繋げる、具体的に何が出来るか この1年模索
していきたいと思えます。

以上が委員長としての想いです。この1年皆さまと一緒に
考え、ひとつひとつ丁寧に実現したいと願っています。
皆さまのご理解ご支援をよろしくお願い致します。

藤田 進太郎青少年委員長

皆さん、こんにちは。今年度の青少年委員会委員長に
就任した藤田です。

青少年委員会は、新型コロナ流行の影響を強く受けて
います。今年度の青少年交換も中止になりました。今後、
新型コロナの流行がどのようなものになるのか予測が
つきにくいいため、具体的な計画を立てにくい状況にあり
ます。

私がロータリークラブに入会してから、まだ1年半しか
たっていません。経験が不足していますので、青少年奉
仕について勉強して、理解を深めたいと考えています。そ
して、青少年委員や地区と連携して、何が出来るのかを
考え、行動していきたいと思えます。

「経験不足」と言っても、年度の終わりに、「経験不足の
ため、何もできませんでした。」では、あまりにも情けな
い。ほんの小さなことであっても、具体的に行動して、「な
かなか、頑張ったじゃない。」と言ってもらえるようにし
たいと思えます。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

クラブだより No.3

8月11～14日 事務局は夏休み

8月17日(月) 休会

8月20日(木) 18:30～

新入会員歓迎会兼地酒の会

「鈴木健治会員を囲んで」

@すきやき「とみたや」

東京麴町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204号
		TEL:03-3263-9220
会長	須藤 仁	FAX:03-3263-9122
幹事	齊藤栄太郎	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	飯嶋 一晃	URL: www.koujimachi-rc.jp